

「野の花の丘便り」6月上旬

また春がやって来ました

今年もまた花たちとのお付き合いが始まります。

野の花の丘は平成22年に約4,000株の花を植えたのが始まりです。その後手をかけなかったせいか、平成26年頃になるとあたり一面セイタカアワダチソウなどの雑草だらけ、花たちはすっかり見えなくなっていました。これじゃいかんと有志が集まり、雑草の駆除を始めました。

平成28年には花の状況を知らせるため花歴看板を設置、その後も雑草の駆除を続けていましたが、積極的に花を増やして行こうと令和4年には見本園を整備、令和5年には花の範囲を広げるためDブロック、Cブロックの雑草だらけの所に耕運機をかけ、そこに花の苗を移植しています。昨年はBブロックを整備、今年はAブロックを予定しています。年々雑草が減り、花が多くなっていることに喜びを感じます。

年々歳々花相似たり、歳々年々人同じからず、といつまでも昔のままではいられない、との詩もありますがまだまだ頑張っ、花も人も相似たりと、行きたいものです。

今年も花咲き一番乗りセンダイハギ



今年も頑張ろう

